



世界で最も歴史ある野外彫刻の国際コンクール

第29回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)

「60年、彫刻と住み続けてきたまちです。これからも」

野外彫刻の作品プランを募集します

募集期間: 令和3年6月1日(火)9時~8月16日(月)18時

一次審査(作品プラン審査) 令和3年9月4日(土)

~別所哲也さんナレーションの「UBEビエンナーレプロモーション動画」も配信~

山口県宇部市(宇部市常盤町一丁目7番1号 市長 篠崎 圭二)は、令和3年6月1日(火)から、「第29回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」の出品作品を募集します。

UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)は、戦後のまちの美化と心の豊かさを求める市民運動をきっかけとして、昭和36年に始まった野外彫刻コンクールです。世界で最も歴史ある野外彫刻展として発展するとともに、「アートによるまちづくり」の先駆的事業として重要な役割を果たしてきました。

令和3年に野外彫刻展は60周年を迎えることから、「60年、彫刻と住み続けてきたまちです。これからも」をキャッチコピーに、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった第29回展について、令和3年度に応募作品展を、令和4年度に本展を開催します。

また宇部市は令和3年11月1日(月)に市制施行100周年を迎えます。これを記念し、野外彫刻展60年の歴史とともに、心に癒しと力を与えるアートの普遍的な価値を伝えていくため、俳優の別所哲也さんをゲストナレーターにお迎えし、「UBEビエンナーレプロモーション動画」を制作しました。UBEビエンナーレの歴史とともに、宇部市の魅力を日本国内のみならず世界へと発信していきます。

<お問い合わせ先>

UBEビエンナーレ事務局(宇部市UBEビエンナーレ推進課) TEL 0836-51-7282 FAX 0836-51-2777



主催 宇部市・UBEビエンナーレ運営委員会・毎日新聞社

特別協賛 宇部興産株式会社

【今後の日程】

一次審査(作品模型または作品模型写真による審査)

入選作品40点を選出し、その中から実物制作指定作品15点を選出

〈選考日〉 令和3年9月4日(土)、〈結果発表〉令和3年9月5日(日)

二次審査(実物制作指定作品15点の中から各賞を決定)

〈選考日〉 令和4年10月1日(土)、〈結果発表〉 令和4年10月1日(土)表彰式にて発表



▲第28回展の応募作品展の様子

第29回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)作品募集

募集概要

賞	宇部興産グループ賞(大賞)	400万円 (実物・作品模型買上げ賞)
	毎日新聞社賞	100万円 (作品模型買上げ賞)
	山口銀行賞	100万円
	宇部商工会議所賞	50万円
	島根県吉賀町賞	20万円
	山口県立美術館賞	20万円
	島根県立石見美術館賞	20万円
	市民賞(緑と花と彫刻の博物館賞)	200万円 (実物・作品模型買上げ賞)
	柳原義達賞	50万円(作品模型買上げ賞及び受賞記念展開催)



▲第29回UBEビエンナーレ
メインビジュアル

選考委員	酒井 忠康(委員長)	美術評論家・世田谷美術館館長
	澄川 喜一	彫刻家・島根県立石見美術館館長
	水沢 勉	美術評論家・神奈川県立近代美術館館長
	河口 龍夫	現代美術家・筑波大学芸術学系名誉教授
	斎藤 郁夫	山口県立美術館学芸参与
	不動 美里	姫路市立美術館副館長
	藤原 徹平	建築家・横浜国立大学大学院Y-GSA准教授
	日沼 禎子	女子美術大学教授
	高橋 咲子	毎日新聞社東京本社学芸部記者

UBEビエンナーレプロモーション動画の配信

宇部市制施行100周年を記念し、野外彫刻展60年の歴史とともに、心に癒しと力を与えるアートの普遍的な価値を伝えていくため、UBEビエンナーレプロモーション動画を制作しました。第29回展の公募に合わせて配信し、UBEビエンナーレの歴史とともに、宇部市の魅力を日本国内のみならず世界へと発信していきます。

- 時間 18分
- ゲストナレーター 別所 哲也(べっしょてつや)
- 配信方法 UBEビエンナーレ公式ウェブサイト(Youtube)、UBEビエンナーレ× HISTORYチャンネル、(国内:CS全国放送、海外:HISTORY ASIAほか)
- タイプ 日本語版、日本語字幕版、英語字幕版



UBEビエンナーレについて

戦後の復興期、工業都市として飛躍を続けた宇部市は、その代償として公害問題に悩むようになり、緑化運動で街の再生を図りました。その中で起こった「街を彫刻で飾る運動」を原点に、21世紀に入ってからは国際展形式を取り入れ、海外作品も積極的に募集。「新人作家の登竜門」としても知られているほか、今日のアートによるまちづくりの先駆的な事業としても高い評価を得ています。

同展覧会の審査は2回。令和4年秋に開催する第29回展については、令和3年9月4日(土)に、一次審査を実施。全応募プランの中から、実物制作指定プランとして15点を選出し、令和4年10月1日(土)の二次審査で大賞含む各賞を決定します。